

# 令和4年度 福井市東郷小学校 スクールプラン

## 【東郷っ子の様子&東郷っ子への願い】

- 素直。与えられたことはしっかりやる。よく働く。
- △チャレンジ精神、たくましさ欠ける。失敗を恐れる。
- ・「やったことないからやってみたい!」と思う子にしたい。
- ・違いを認め合い、互いに成長する子になってほしい。
- ・東郷が大好きな東郷っ子に育てほしい。

## 東郷っ子につけたい力は「たくましさ」

- ・自分を知り、好きになる力
- ・自分の考えをもち、語る力
- ・失敗を恐れず、挑戦する力
- ・人を大切にして、関わっていく力

## 【福井市学校教育目標】

郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成

【福井市学校教育方針】 学びをつなぐ・未来につなげる

【「つながる」を大切にしたい東郷小づくり】

「わかる授業づくり」と「居場所づくり・絆づくり」を、「キャリア教育の充実」と「家庭・地域」をつなぐ

## 学校教育目標

# 自分らしく生きる力を身につけ、なかまとたくましく歩む子の育成

### めざす東郷小学校の姿

- ・児童が安心して、笑顔で通う学校 ⇔ 保護者・地域から応援される学校
- ・全職員で児童につけたい力を明確にし、獲得のための教育活動を展開する学校

### めざす教師集団の姿

- ・互いに学び、違いを認めて補い合い、高まっていく集団
- ・児童のワクワクが溢れるよう、ワクワクする気持ちをもって取り組む集団

## 重点目標

### 「夢」「目標」「自分」を語る児童

- (1) キャリアデザイン第1歩の場づくり
- (2) 語ることを可能にする集団づくり

### 自分らしく生きる力 ⇔ なかまとたくましく歩む力

- (1) 「自分(個性)見つけ」につながる「わかる授業」づくり
- (2) 「たくましさ」を育む協働的な集団づくり

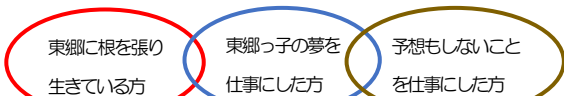
### 安心して通う学校 ⇔ 応援される学校

- (1) (2) 丁寧な支援と丁寧な説明
- (3) 積極的な情報発信～家庭・地域との架け橋～

## 具体的な取組

(1) 「特別活動」「総合的な学習の時間(生活科)」をキャリアデザイン第1歩(知る)の場に

「東郷の魅力」「夢は叶う」「常識を覆す」



⇒ 「自分の今の一番」「自分の今の夢や目標」「自分の今やるべきこと」が語れる子に

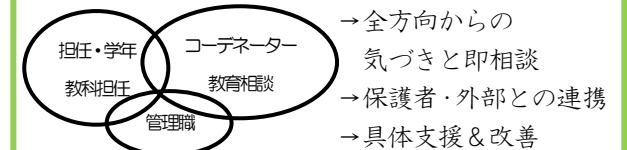
(1) 弱み強みの段階に応じた場で、児童一人一人が満足できる授業

- 「得意」を夢中になってできる場 「失敗を恐れず、挑戦する力」
- 「技能」獲得の場 「自分の考えをもち、語る力」
- 「知識」獲得の場 「自分を知り、好きになる力」

(2) 関わりの中でお互いのことを理解し、補い合って成長する集団づくり  
「人を大切にして、関わっていく力」

学校生活全てがチャンスであり、具体的な場面で児童に実感させ、自他共に肯定感を高めていく

(1) ①児童に必要な支援につなぐチーム対応



- 全方向からの気づきと即相談
- 保護者・外部との連携
- 具体支援&改善

②危機管理チーム対応(災害・不審者・登下校)

(3) ワクワク! TOGO つながる大作戦

- ・150周年を架け橋に
- ・新聞を架け橋に
- ・学校だより・学年だよりを架け橋に

## 数値目標

- 将来の夢や目標をもっている児童80%以上
- 郷土福井(東郷)を大切にしたい児童90%以上
- 最後まで意見をはっきり話す児童80%以上
- 積極的に外部人材を活用し、教育目標を意識した取組をしたと考える教師100%

- 自他を大切にして認め、一緒に取り組んでいる児童85%以上
- 少し難しそうなことも、諦めずに取り組んでいる児童80%以上
- 児童につけたい力を意識して、授業を計画・実践した教師100%
- 教育目標や児童につけたい力について理解した保護者90%以上

- 学校が楽しいと答える児童90%以上
- 学校の考えが適切に伝えられていると感じる保護者90%以上
- 安全面を指導していると感じる保護者85%以上
- 学校全体で児童理解・支援につなげたと考える教師100%

業務改善の取組 ◇水曜18時退校 ◇業務推進日年間10日以上 ◇会議方法精選(ペーパーレス)と終了時間設定 ◇通知表全所見を年間1回 ◇組織対応で個人負担削減  
◇教師から児童へ、やることを移行(どどん子どもにさせてみる) ◇学校から地域へ、お願いできることを模索する一年に